

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

情報の利用 目的及び利用 方法	研究の名称 高校 3 年生女子の月経を正常に保つための行動変容ステージの段階に影響する要因
	研究の対象 2021 年度に市内の高等学校に在籍している高校 3 年生の女子 900 名
	研究の目的 月経が正常でない状態が続くことによるからだへの影響は多くありますが、その一つとして妊娠する能力の低下が挙げられています。希望したときにはいつでも妊娠できるような将来を見据えたからだ作りの必要性は高く、国の目標としても掲げられています。しかし、将来を見据えて、月経を正常に保つための行動をとるにはどのようなものが関連しているのかまだ分かっていません。 そこでこの研究は、高校 3 年生の女子を対象として、月経を正常に保つための行動をとるにはどのようなものが影響するのかを明らかにすることを目的として行います。
	研究の期間 研究機関の長による実施承認日から 2022 年 3 月まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ情報を提供しません。
利用し、又は 提供する情報 の項目	研究に使用する情報 情報：研究対象者背景、月経状況、結婚・出産希望、月経に関する知識
利用する者 の範囲	機関名および責任者名 浜松医科大学 臨床看護学講座（助産学）教授 武田江里子
情報の管理 について責任 を有する者の 氏名又は名称	浜松医科大学 臨床看護学講座（助産学）教授 武田江里子

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>情報の利用 又は他の研究 機関への提供 の停止(受付方 法含む)</p>	<p>本研究は、誰のものか分からないようにした情報を使用するため、個人が特定できず、アンケート提出後に同意の撤回があっても対応することはできません。</p>
<p>資料の入手 または閲覧</p>	<p>この研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。しかし、あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合でも、アンケートは無記名のため、個人を特定して情報を取り出すことはできず、対応することができません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ 先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 臨床看護学講座（助産学）</p> <p>担当者： 教授 武田江里子</p> <p>TEL： 053-435-2510</p> <p>E-mail： etakeda@hama-med.ac.jp</p>